

## 図書館非利用者アンケート結果

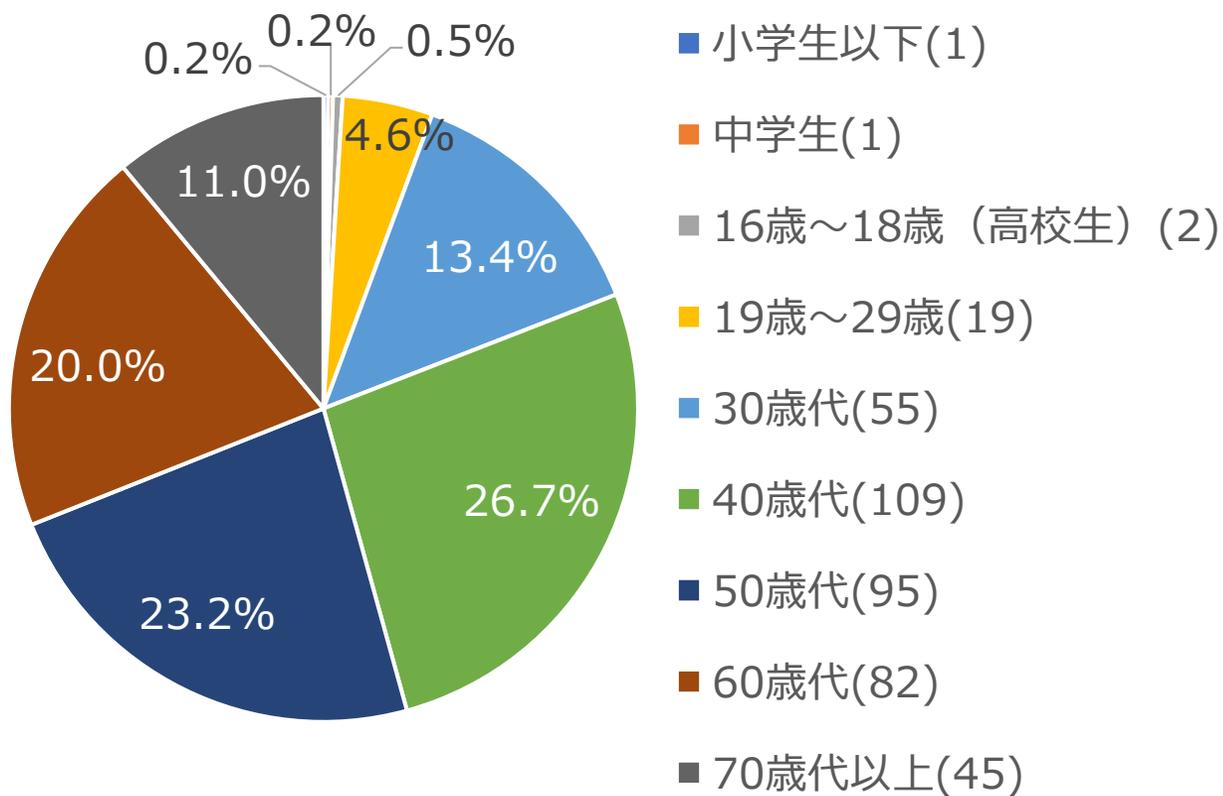
対象者：常滑市在住で常滑市立図書館を利用したことがない人  
常滑市在住で常滑市立図書館を利用しなくなった人

内容：年齢、居住地区、利用頻度、各図書館の認知度、利用しない理由、  
どうしたら利用するようになるのか、図書館のあり方、複合化に対する  
考え方、ホールの規模、電子書籍の利用有無

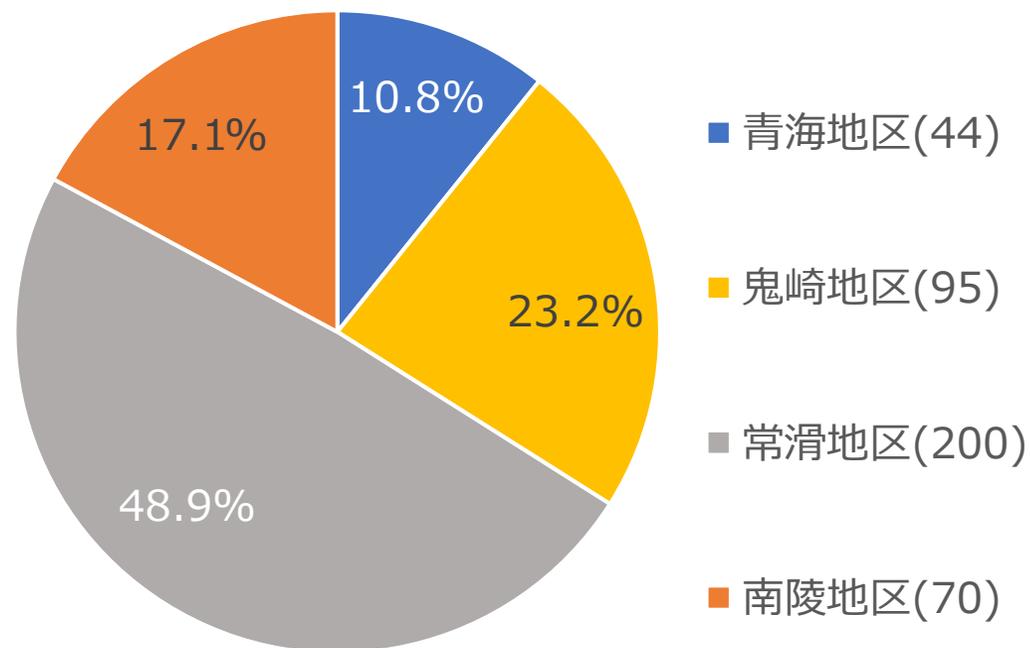
実施期間：令和6年5月31日～令和6年6月21日

回答数：409

# 1. 年齢及び居住地区

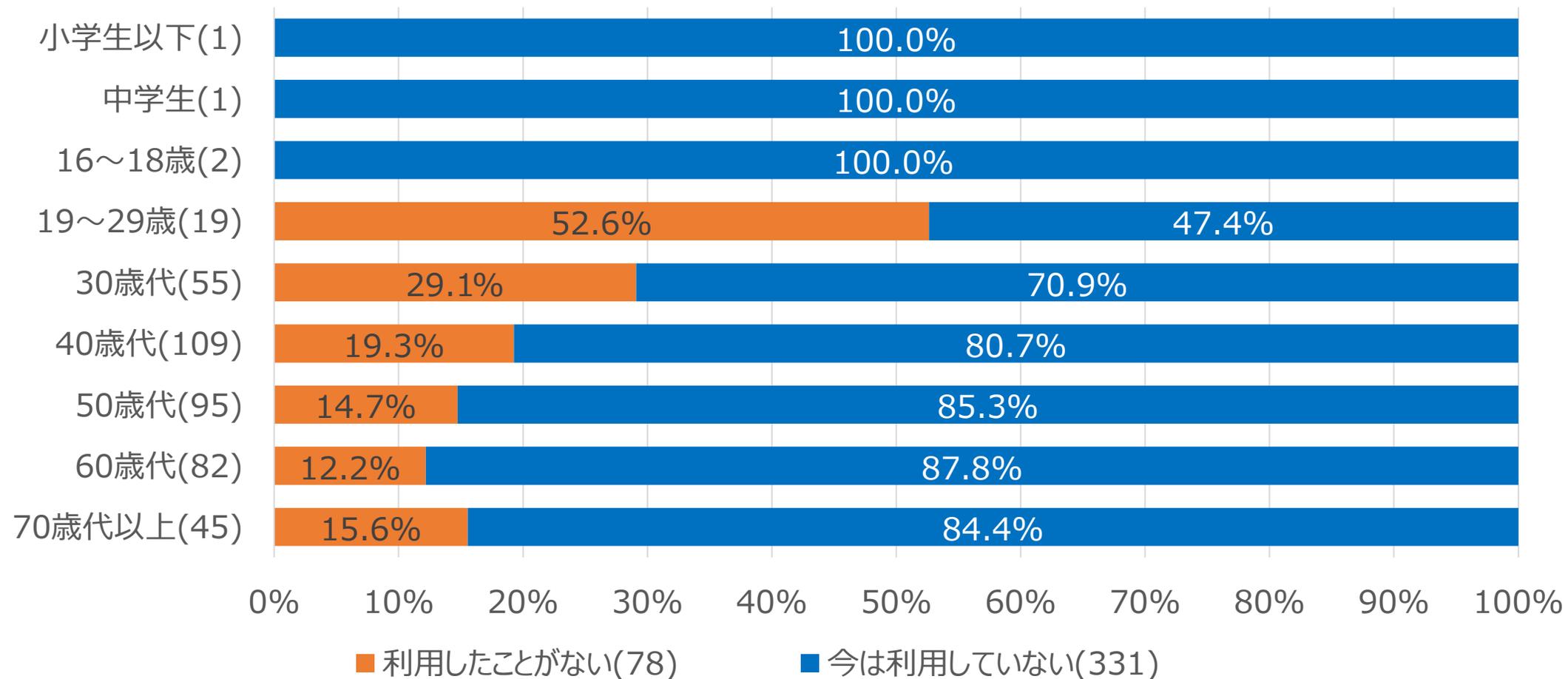


- 40歳代及び50歳代が全体の4分の1ずつ
- 60歳代は全体の5分の1



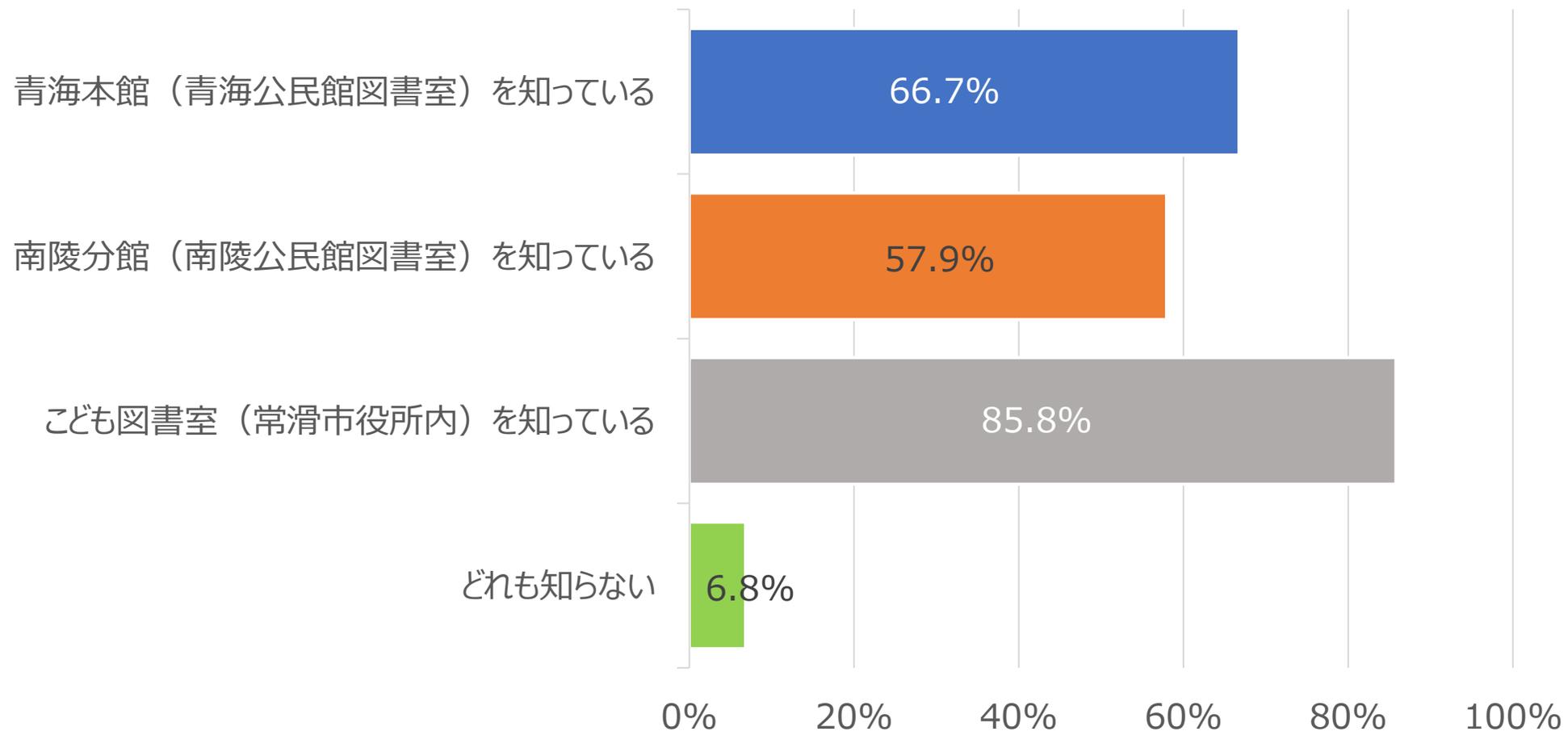
- 約半数が常滑地区  
次いで、鬼崎地区→南陵地区→青海地区

## 2. 利用状況（年齢別）



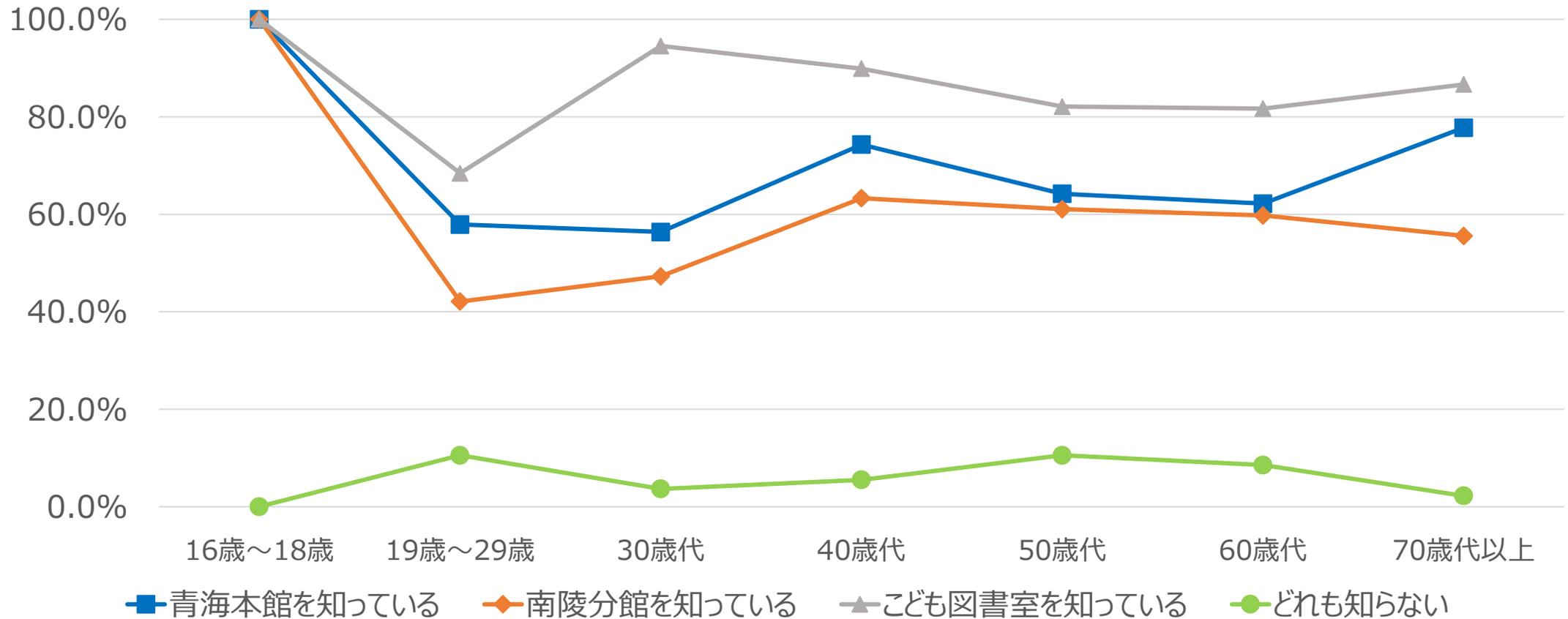
- ・19～29歳の約半数、30歳代の約3割が「利用したことがない」と回答
- ・40歳代以上では8割以上が「以前は利用していたが、今は利用していない」と回答

### 3. 各図書館の認知度について（複数回答可）



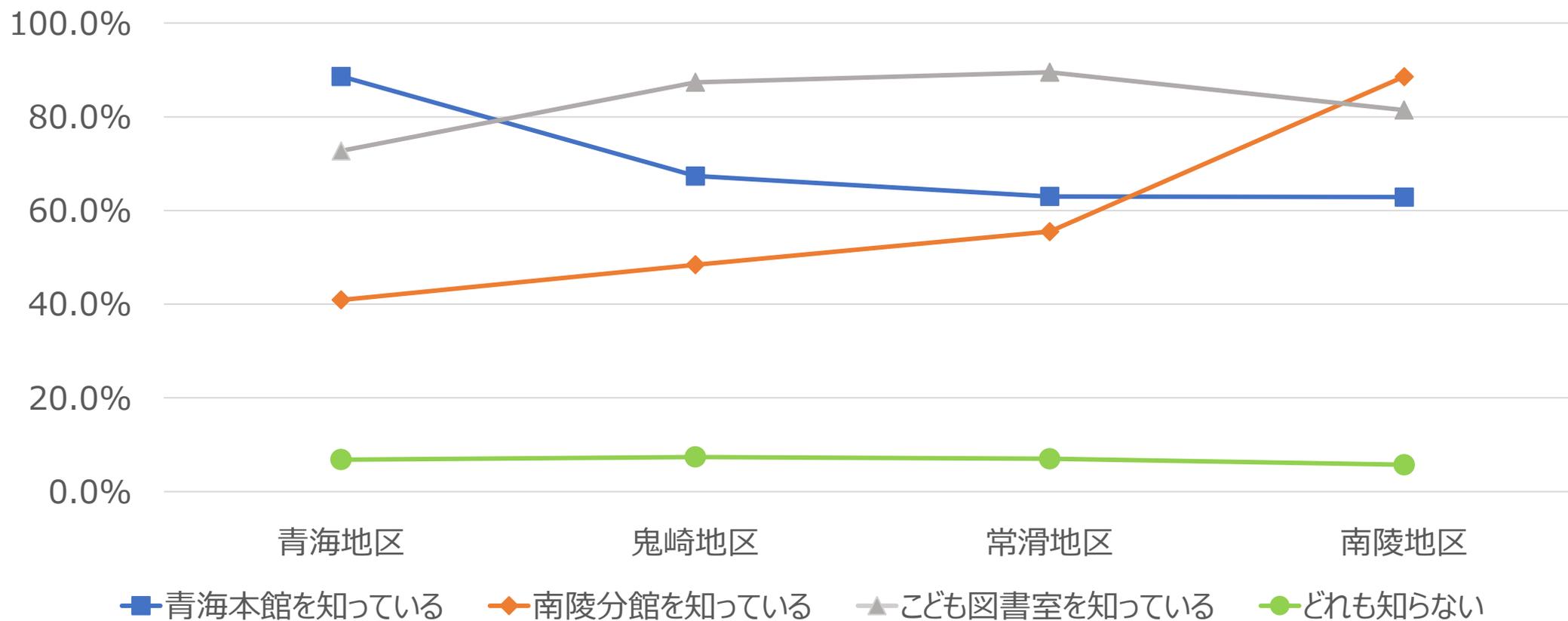
- ・最も認知されているのは「こども図書室」の8割
- ・青海本館が約7割、南陵分館が約6割
- ・3館とも知っているのは、全体の約5割

# 3-1. 各図書館の認知度について（年齢別）



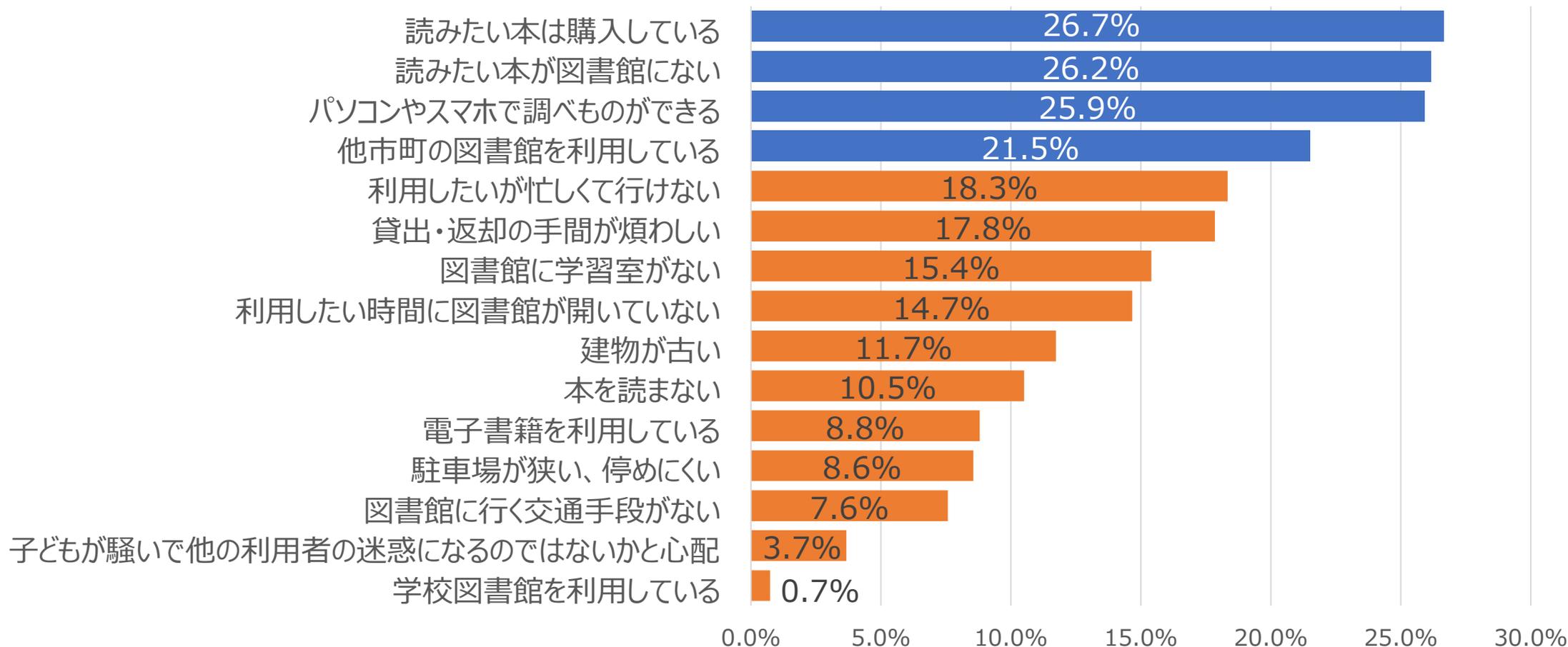
- 19～29歳代はいずれの図書館も認知度が低く、「**どれも知らない**」を選択した人の割合も高い
- 30歳代は**こども図書室**の認知度が最も高い一方で**青海本館**、**南陵分館**の認知度は他の年代よりも低い

## 3-2. 各図書館の認知度について（居住地区別）



- こども図書室はどの地区でも認知度が高い
- 青海地区では青海本館、南陵地区では南陵分館の認知度が最も高い

## 4. 図書館を利用しない理由（複数回答可）



・回答割合が高かったのは「読みたい本は購入している」、「読みたい本が図書館にない」、「パソコンやスマホで調べ物ができる」、「他市町の図書館を利用している」



## 4-1. 図書館を利用しない理由（年齢別）

	小学生 以下	中学生	16歳 ～ 18歳	19歳 ～ 29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 代 以上	合計
読みたい本は購入している	1	0	0	7	13	26	26	29	7	109
読みたい本が図書館にない	1	0	0	2	15	34	24	21	10	107
パソコンやスマホで調べものができる	0	0	0	4	12	16	21	34	19	106
他市町の図書館を利用している	0	0	0	1	11	29	22	15	10	88
利用したいが忙しくて行けない	0	1	1	4	14	22	19	9	5	75
貸出・返却の手間がわずらわしい	0	0	0	3	10	18	16	14	12	73
図書館に学習室がない	0	1	1	3	8	20	11	12	7	63
利用したい時間帯に図書館が開いていない	0	0	0	3	7	20	20	8	2	60
建物が古い	0	0	0	2	6	10	14	11	5	48
本を読まない	0	0	0	3	5	10	6	14	5	43
電子書籍を利用している	1	0	0	1	3	15	10	6	0	36
駐車場が狭い、停めにくい	0	0	0	4	3	8	7	7	6	35
図書館に行く交通手段がない	0	0	1	3	6	7	4	3	7	31
子どもが騒いで迷惑になるのが心配	0	0	0	0	9	4	0	2	0	15
学校図書館を利用している	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3

※年代ごとに順位付け

1位→



2位→

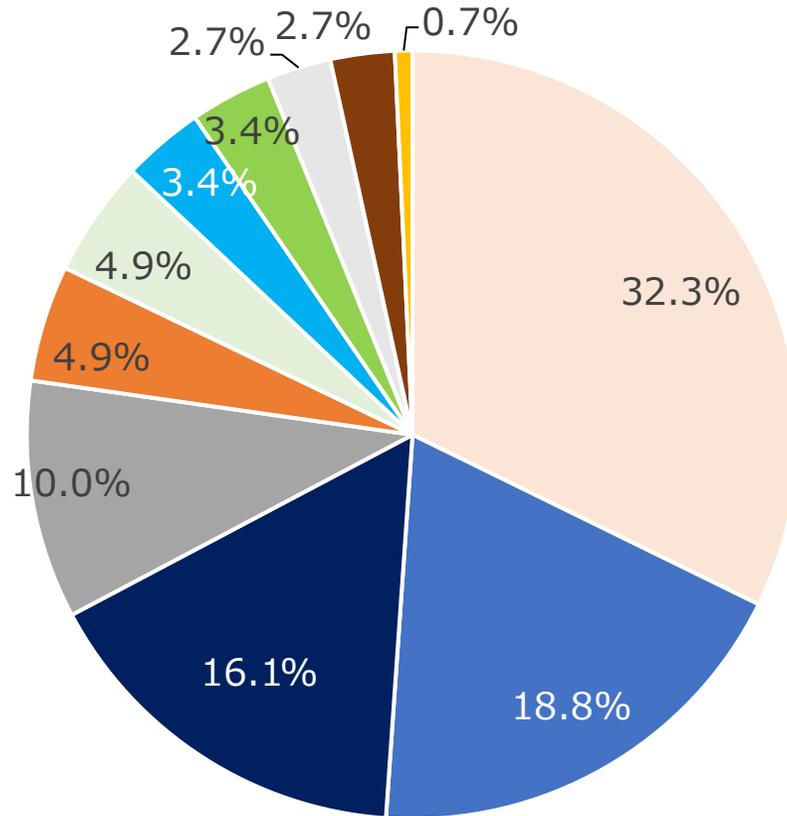


3位→



- ・60歳・70歳代以上は「パソコンやスマホで調べものができる」割合が高いが他の年代は低い  
 ➡年代によって図書館ですることの認識に差がある
- ・「学習室がない」は年代を問わず、一定の割合を占めている

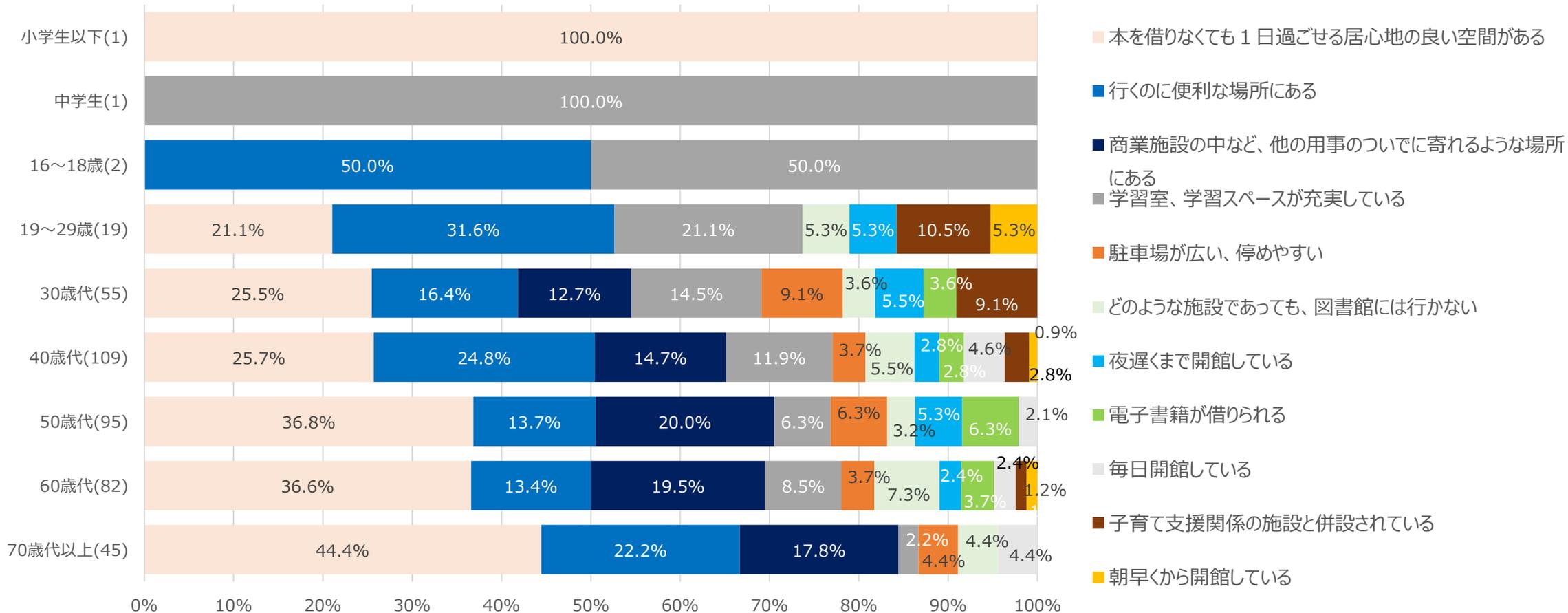
## 5. どのような図書館であれば利用するか



- 本を借りなくても1日過ごせる居心地の良い空間がある(132)
- 行くのに便利な場所にある(77)
- 商業施設の中など、他の用事のついでに寄れるような場所にある(66)
- 学習室、学習スペースが充実している(41)
- 駐車場が広い、止めやすい(20)
- どのような施設であっても、図書館には行かない(20)
- 夜遅くまで開館している(14)
- 電子書籍が借りられる(14)
- 毎日開館している(11)
- 子育て支援関係の施設と併設されている(11)
- 朝早くから開館している(3)

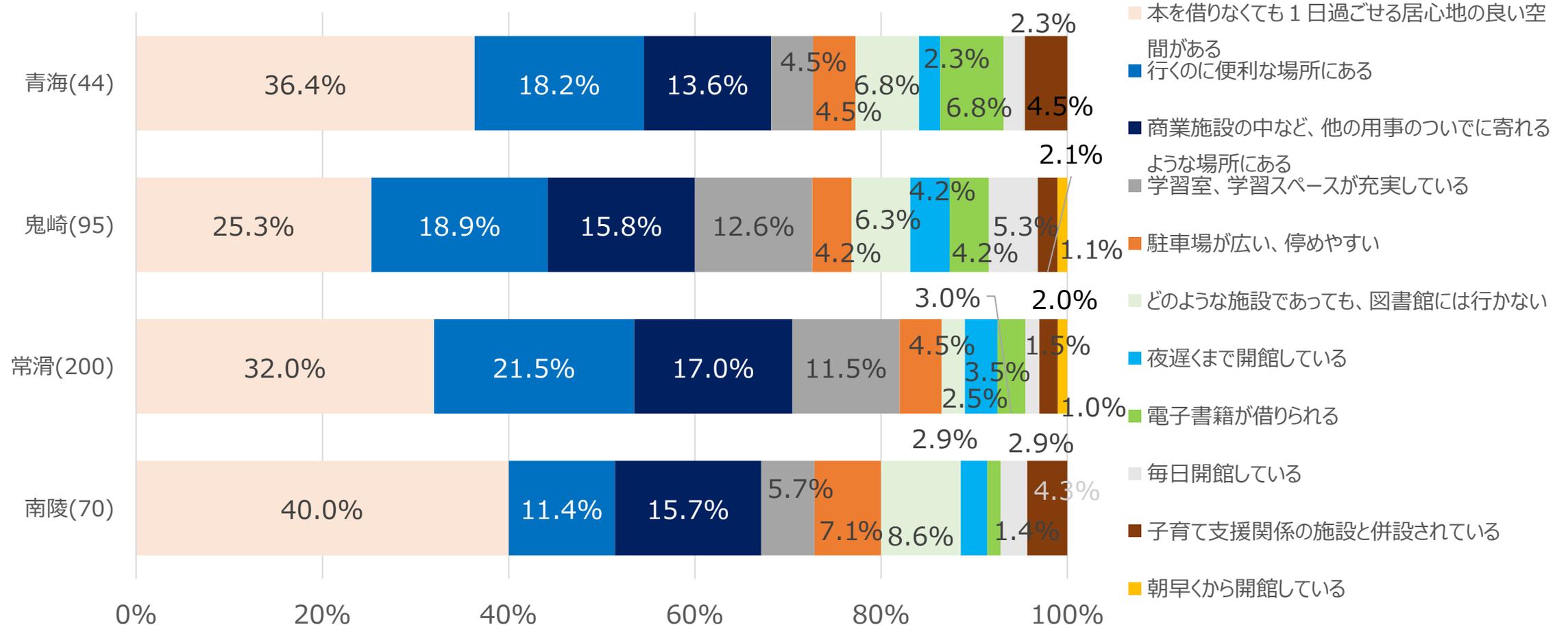
・最も多かったのは「本を借りなくても1日過ごせる居心地の良い空間がある」  
次点で「行くのに便利な場所にある」、3番目が「商業施設の中など他の用事のついでに寄れるような場所にある」

# 5 - 1. どのような図書館であれば利用するか（年齢別）



- 年代が上がるほど「本を借りなくても1日過ごせる居心地のよい空間がある」の割合が高い。
- 30歳代以上は「商業施設の中など他の用事のついでに寄れるような場所にある」の割合が高い。
- 30歳代以下では「学習室、学習スペースが充実している」の割合が高い

## 5-2. どのような図書館であれば利用するか（居住地区別）

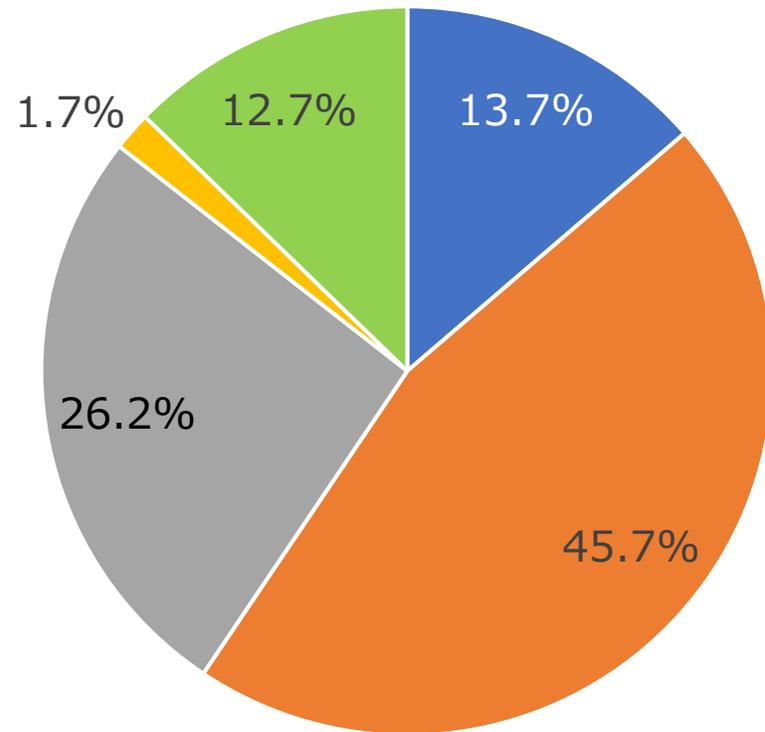


- 青海・南陵地区は「本を借りなくても1日過ごせる居心地の良い空間がある」の割合が多い。
- 鬼崎・常滑地区は「学習室、学習スペースが充実している」の割合が他の地区よりも多い。



## 6. 図書館のあり方について

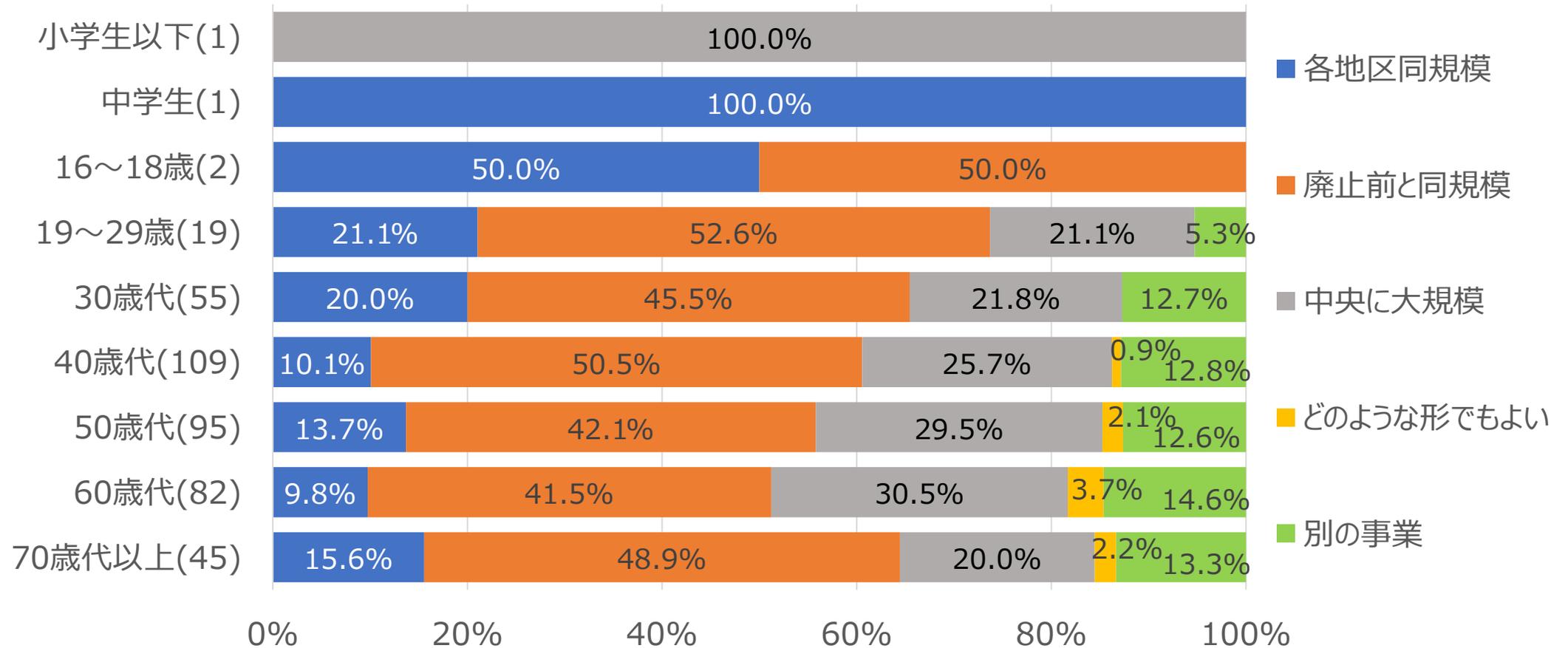
常滑市における図書館のあり方について、どのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



- 各地区（北・中央・南）に同程度の規模の図書館があるとよい(56)
- 市の中央部（常滑地区）に「図書館本館」を整備し、青海公民館図書室と南陵公民館図書室は「分館」（本館よりも小規模）を置くのがよい(187)
- 市の中央部（常滑地区）に大きな「図書館本館」を整備すれば、青海公民館図書室と南陵公民館図書室はなくてもよい(107)
- 自分にはあまり関係がないので、どのような形でもよい(7)
- 図書館の整備には費用をかけず、別の事業に費用をかけてほしい(52)

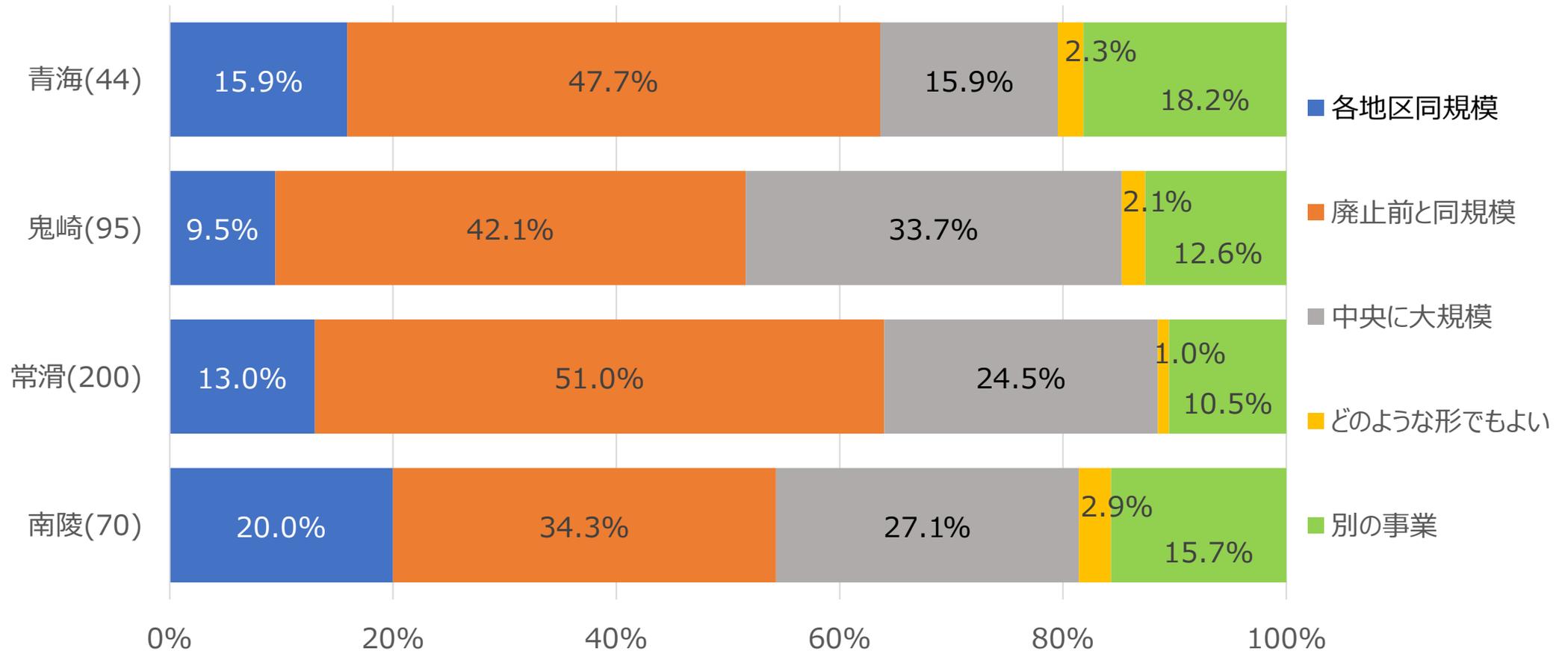
・最も多かったのは「**市の中央部に図書館本館を整備し、青海・南陵地区の分館を維持する**」  
次いで多かったのが「**市の中央部に大きな本館があれば分館はなくてもよい**」

## 6-1. 図書館のあり方について（年齢別）



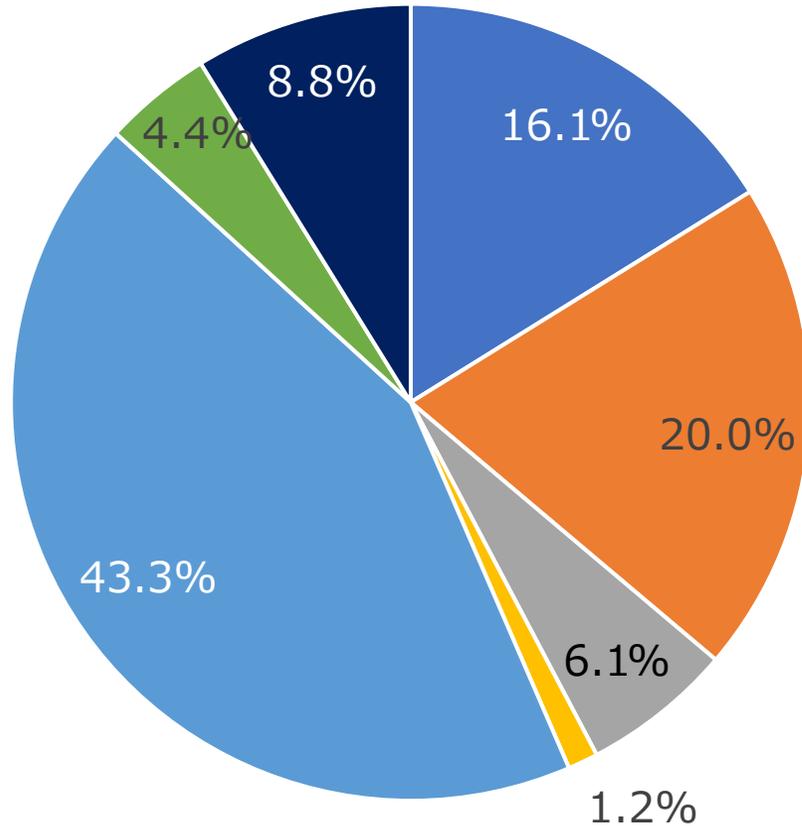
- ・19歳以上では、中央に大規模な図書館を求める人の割合が一定数ある。
- ・30歳代以降は別の事業に充ててほしいとする意見も見受けられた。

## 6-2. 図書館のあり方について（居住地区別）



- 青海・南陵地区は他の地区より「各地区同規模」の割合が多い。
- 常滑地区は、「日本館廃止前と同規模」の割合が他より高い一方で「中央に大規模」の割合は少ない。
- 鬼崎地区は他の地区より「中央に大規模な図書館」を望む人の割合が多い。

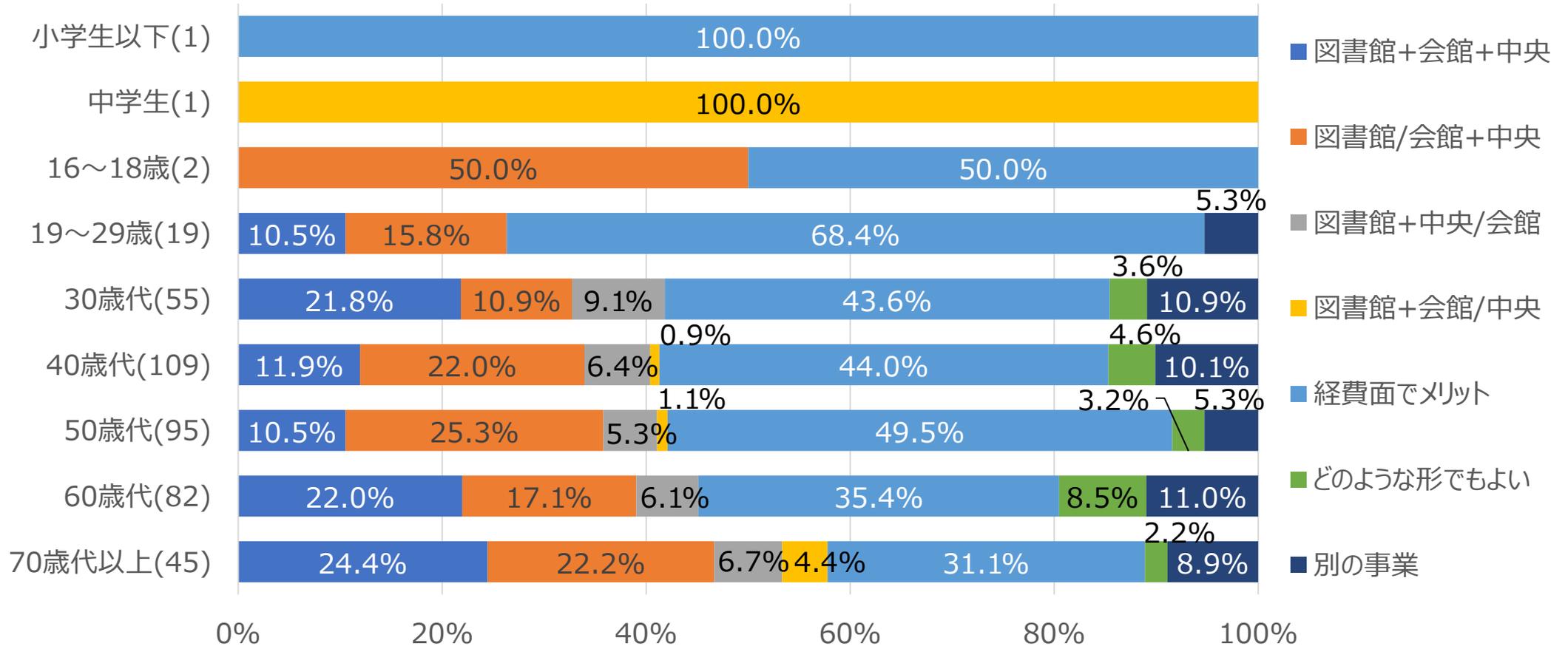
## 7. 文化施設との複合化について



- 図書館・文化会館・中央公民館は全て併設されているのがよい(66)
- 図書館と文化会館・中央公民館は別々の方がよい(82)
- 図書館と中央公民館は併設されているのがよいが、文化会館は別がよい(25)
- 図書館と文化会館は併設されているのがよいが、中央公民館は別がよい(5)
- 建築費やその後の維持管理費など経費面でメリットがある方法がよい(177)
- 自分にはあまり関係がないので、どのような形でもよい(18)
- 図書館・文化会館・中央公民館には費用をかけず、別の事業に費用をかけてほしい(36)

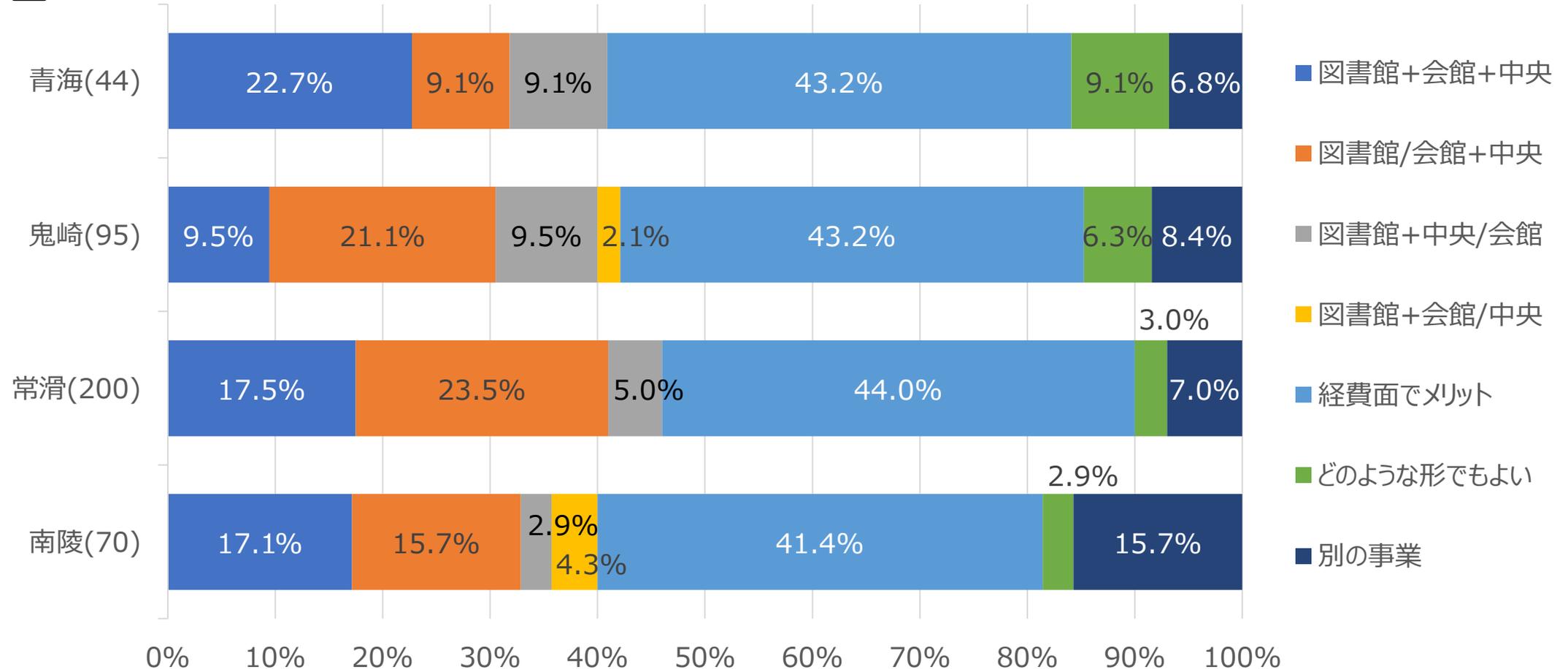
- ・最も多かったのは「経費面でメリットがある方法がよい」
- ・「別の事業に費用をかけてほしい」を選択した人は約9%

# 7-1. 文化施設との複合化について（年齢別）



• いずれの年代でも「経費面でメリットのある方法がよい」の割合が高い。  
特に19～50歳代は割合が高い。

## 7-2. 文化施設との複合化について（居住地区別）



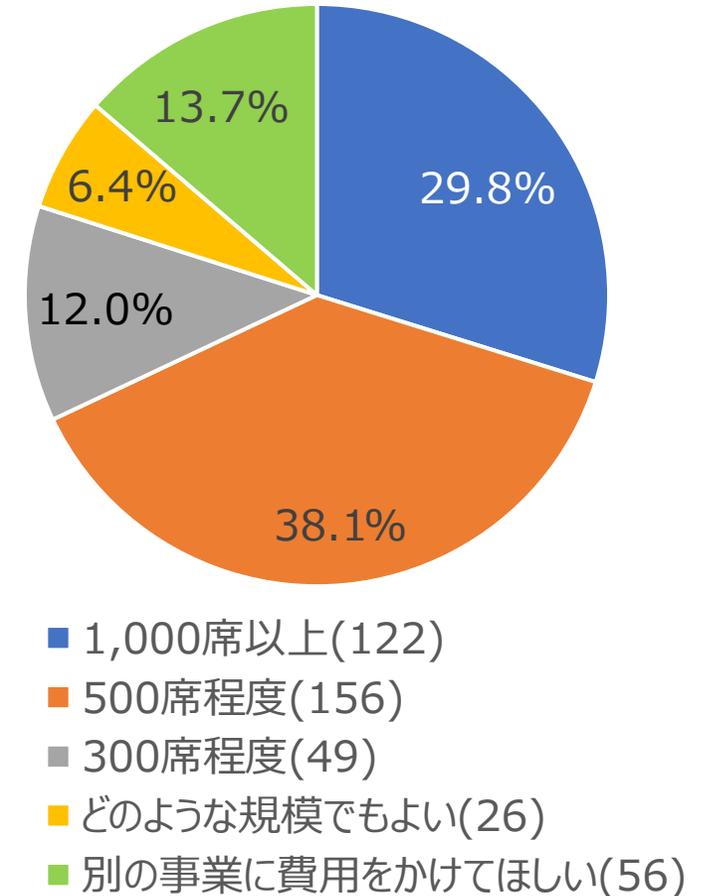
- いずれの地区でも「経費面でメリットのある方法がよい」の割合が最も多い。
- 鬼崎・常滑地区は「図書館と文化会館・中央公民館は別々がよい」の割合が他の地区よりも高い。
- 鬼崎地区は「全施設を複合化する」の割合は少ないが、青海地区は高い。

## 8. ホールの規模について

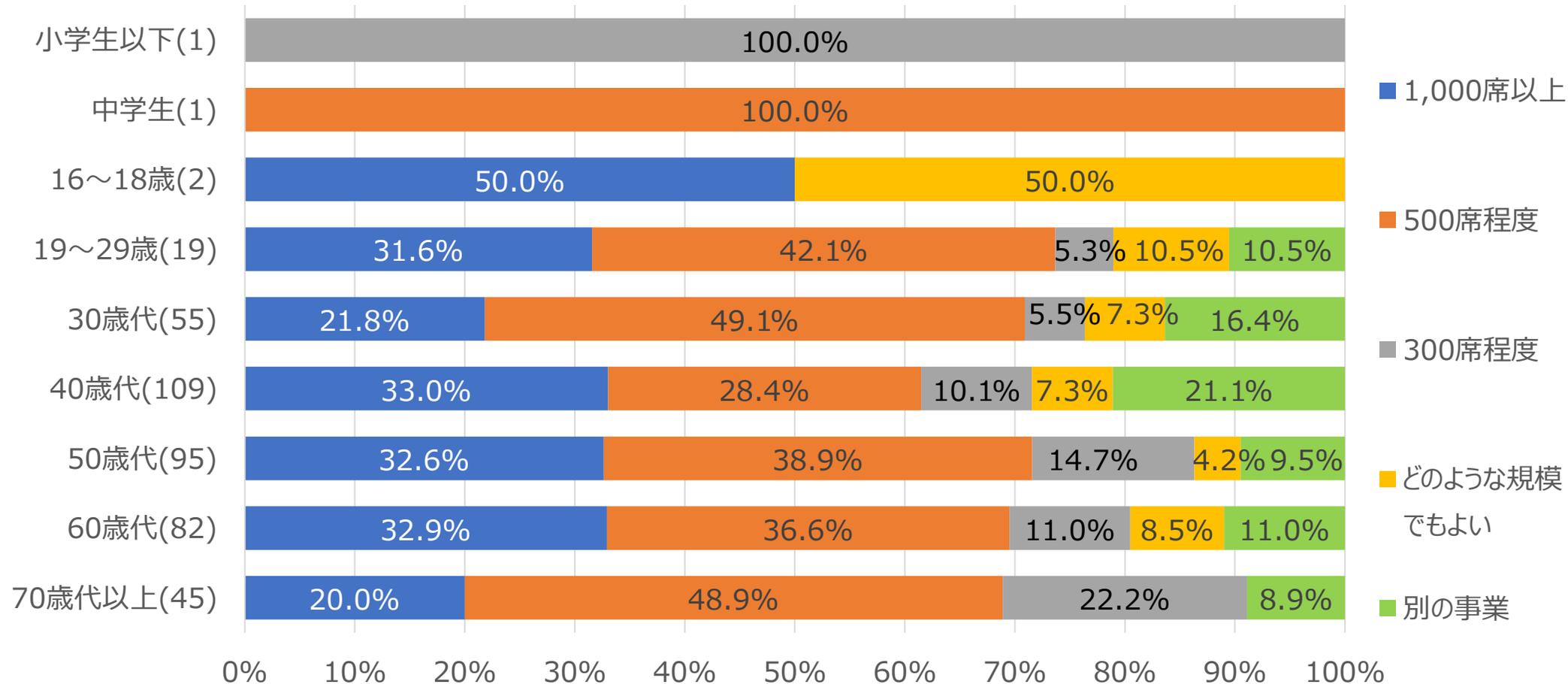
常滑市におけるホールの規模について、どの規模が適切だと思えますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- ①コンサートなどの興行が行える規模（客席数1,000席以上）が必要。
- ②二十歳のつどい（旧成人式）や各団体の比較的規模の大きい演奏会・発表会、講演会、中学校・高校の発表会などに行える規模があれば、コンサートなどの興行が行える必要はない（客席数500席程度）
- ③市民の発表会、講演会、演奏会などに行える規模（客席数300席程度）があればよい。
- ④自分にはあまり関係がないので、どのような規模でもよい
- ⑤ホールの整備には費用をかけず、別の事業に費用をかけてほしい

- ・最も割合が高かったのは「500席程度」で約38%。次点は「1,000席以上」で約30%
- ・「別の事業に費用をかけてほしい」の割合は約14%

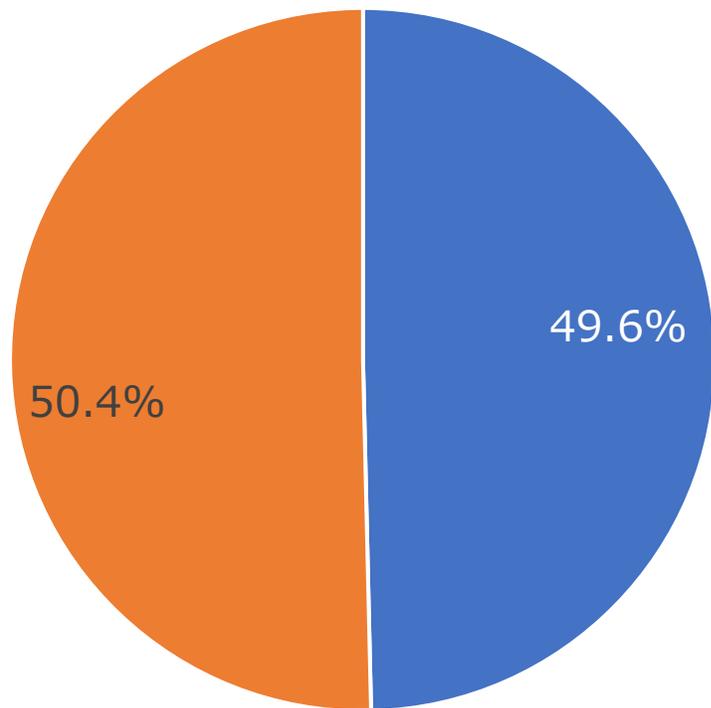


## 8-1. ホールの規模について（年齢別）

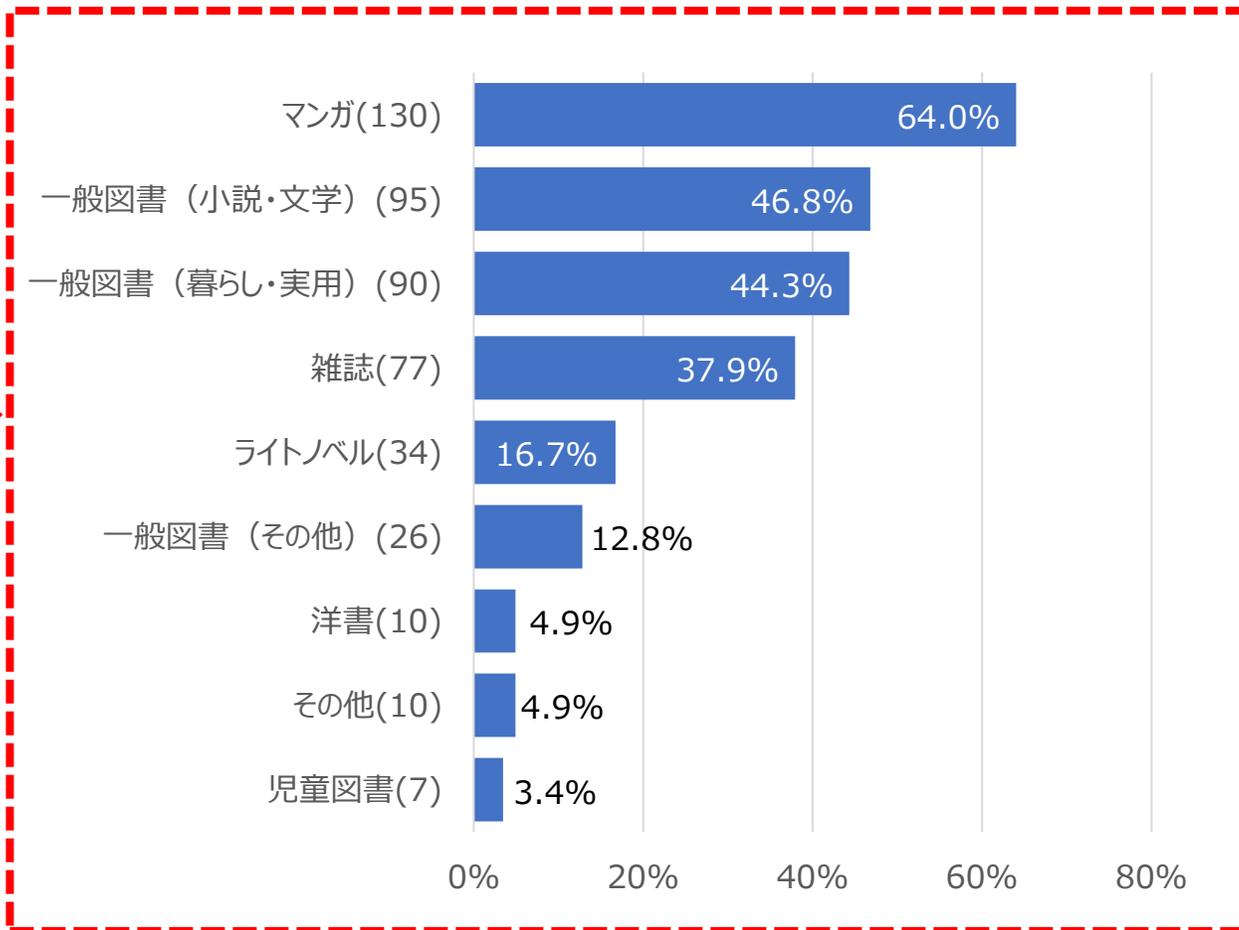


- ・30・40歳代の「別の事業に費用をかけてほしい」の割合が他の年代より高い。
- ・年代問わず「500席程度」を望む傾向が強い一方で、現状を望む（1,000席以上）割合も一定数ある。

# 9. 電子書籍の利用状況について



■ ある(203)  
■ ない(206)



## 10. 図書館・ホール等の整備の代わりに費用をかけてほしい事業（自由記載）

分類	件数	割合※	主なもの
子育て支援	19	28.4%	子供が室内で遊べる施設、保育士への給料増額、不妊治療、育児用品の購入費助成
公共交通	18	26.9%	グリーン増便、市内のバス停の増設、カーシェアを誘致
福祉	14	20.9%	減税施策全般、高齢者への買い物・通院支援、障がい者への支援、検診やワクチンの接種補助、高齢者や障害児に対する支援者の人員確保
インフラ（施設）整備	11	16.4%	道路や用水路の整備・草刈り、公園の整備、小学館等の公共施設の改修
教育	8	11.9%	学校教育
その他	6	9.0%	リフォーム・リノベーション支援、空き家対策、資格取得の勉強が出来る事業
環境施策	2	3.0%	蚊柱対策、ごみ集積所のカラス対策、指定ごみ袋購入費用補助
企業誘致	2	3.0%	企業誘致
防災	2	3.0%	防災設備の整備
観光施策	1	1.5%	常滑駅前高さ30m級の招き猫設置、「道の駅」設置

※本項目の回答者数（67名）で計算

## 11. 図書館に併設されているとよい施設・機能（自由記載）

分類	件数	割合※	主なもの
飲食施設	129	54.0%	カフェ、喫茶店、食堂、レストラン、パン屋
スペース	55	23.0%	多目的スペース、休憩エリア、ギャラリー、閲覧スペース、広場、シアタールーム、テラス、芝生エリア、Wi-Fiエリア
学習室	37	15.5%	学習室、自習室、個室学習室
子育て支援施設	36	15.1%	公園、子育て支援センター、子どもの遊び場、おもちゃ図書館、室内遊技場、学童保育、託児所
商業施設	29	12.1%	イオン、コンビニ、書店、文具雑貨店、コインランドリー、セルフエステ、娯楽施設、地元産マーケット
文化施設	12	5.0%	資料館、博物館、美術館、公民館、文化ホール
交通	12	5.0%	常滑駅、バスターミナル、大きな駐車場
公共施設	3	1.3%	市役所、市民病院
運動施設	3	1.3%	運動公園、プール、体育館、エクササイズマシン

※本項目の回答者数（239名）で計算

## 12. 図書館のあり方（自由記載）

- 早く図書館を造ってほしい。
- そのときの自分の興味に合った本に出会える場所として整備してほしい。
- 学生が集中して学ぶことができる環境を整備してほしい。
- お金が無くても学べて、居場所があるということは心の頼りになる。
- 日本館が閉館してからは、近くに図書館が無くなってしまったので行かなくなってしまった。
- 構想段階から市民の意見が出せる場を設けてほしい。
- 今の施設で十分だと感じている。新しい施設は整備だけでなく維持管理費用もかかる。

## 13. ホールのあり方（自由記載）

- ・現在の文化会館は大きすぎる。
- ・セントレアホールや愛知県国際展示場など市内の別のホールや近隣自治体の施設を上手く活用すればいいのではないか。
- ・市の財政相当の規模で良い。
- ・今の文化会館のように様々なイベントを行えるホールは必要だと思う。
- ・現在ある文化会館を改修して利用すればよい。
- ・利便性を良くして、市外からも観客が来ると周辺発展に繋がると思う。
- ・イベント・企画を増やしてほしい。
- ・現在の駐車場は使いにくい。